



相模工場見学学習会

社会に笑顔

地域に根ざした
社会貢献活動への取り組み



それぞれの国や地域の皆さまと連携し、持続可能な社会の実現と皆さまの笑顔に貢献します。

主な取り組み

循環型社会への貢献

- 食品ロスの削減
- サプライチェーン全体のCSR推進
- 持続可能な資材の調達

社会への取り組みの詳細につきましては、
下記アドレスからもご覧いただけます。
<https://www.maruchan.co.jp/csr/society/fundraising/>

循環型社会への貢献

東洋水産グループでは、様々な事業活動を通じて、人や社会が変化を続ける中で見えてくる社会が抱える課題に対しての取り組みを進めています。

食品ロスの削減

食品ロスの増大など食品にまつわる様々な廃棄物に関する問題が注目を集めています。東洋水産グループでは、限りある資源の有効活用を強く意識し、商品に使用する包装資材の削減を含めた製造における産業廃棄物排出量の削減と再資源化への積極的な取り組み・フリーズドライ商品やチルド麺商品の賞味期限の延長・ご家庭の冷蔵庫で余りがちな野菜などの常備食材の消費を促進する商品の提供・フードバンクとの連携による食品ロスの削減など、製造、流通、家庭、それぞれの段階で貢献できる活動を、商品を通して具体的に進めています。

賞味期限を延長した商品の一例



食べるスープ
おだしのきいた
おもちすうぷ

賞味期限
6ヶ月 → 8ヶ月

2ヶ月延長



お鍋にポン
キムチ鍋つゆ

賞味期限
8ヶ月 → 10ヶ月

2ヶ月延長



つるやか
稲庭風細うどん 2食入

賞味期限
12日 → 15日

3日延長

サプライチェーン全体のCSR推進

常温商品の翌々日配送やエリア別での共同配送などの物流効率化の推進、サプライチェーン全体の在庫、廃棄ロスへの取り組みなど、バリューチェーンの強化に取り組んでいます。また、当社商品を使った料理教室を開催したり、全国14地域でのお祭りの協賛などもしています。2019年度は「マルちゃん焼そば 3人前」を使用した親子料理教室を関西地区にも広げるなど全国的な展開を行い、多くの方々に笑顔で参加いただいています。その他、地域に根差した企業の活動として、事業所近隣の地域でのスポーツなどのイベントの支援や協賛、パートナーシップ協定や災害時協定、災害時の緊急避難場所の提供など、各事業所の所在地の様々な地方自治体との取り組みを行っています。例えば、北海道事業部では、小樽市と「包括的パートナーシップ協定」を締結しているほか、道内での災害時の物資の提供や「ほっかいどう応援団会議」へのメンバー企業参加登録、お祭りなど地元行事への参加・協賛、地域美化活動への参加などを行っています。



マルちゃん焼そばを使った親子料理教室

持続可能な資材の調達

環境・社会・人権等に配慮した持続可能な資材の調達として、国内外でパーム油と紙資源から取り組みを開始しています。パーム油については2019年1月に東洋水産グループとしてRSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議) に加盟し、2020年度中には、米国のマルチャンインクが使用するパーム油をRSPO認証品へ切り替えを予定しています。当社のホームページ上では、「パーム油の調達に関する方針」(https://www.maruchan.co.jp/csr/environment/procurement_policy_palm_oil.html) を開示し、今後の取り組みや東洋水産グループの考え方をお伝えしています。また、海洋資源の持続可能性についても取り組んでいます。MSC・ASC認証を取得し、これらの水産エコラベルを表示した商品の開発を強化して行きます。



米国のマルチャンテキサスインク